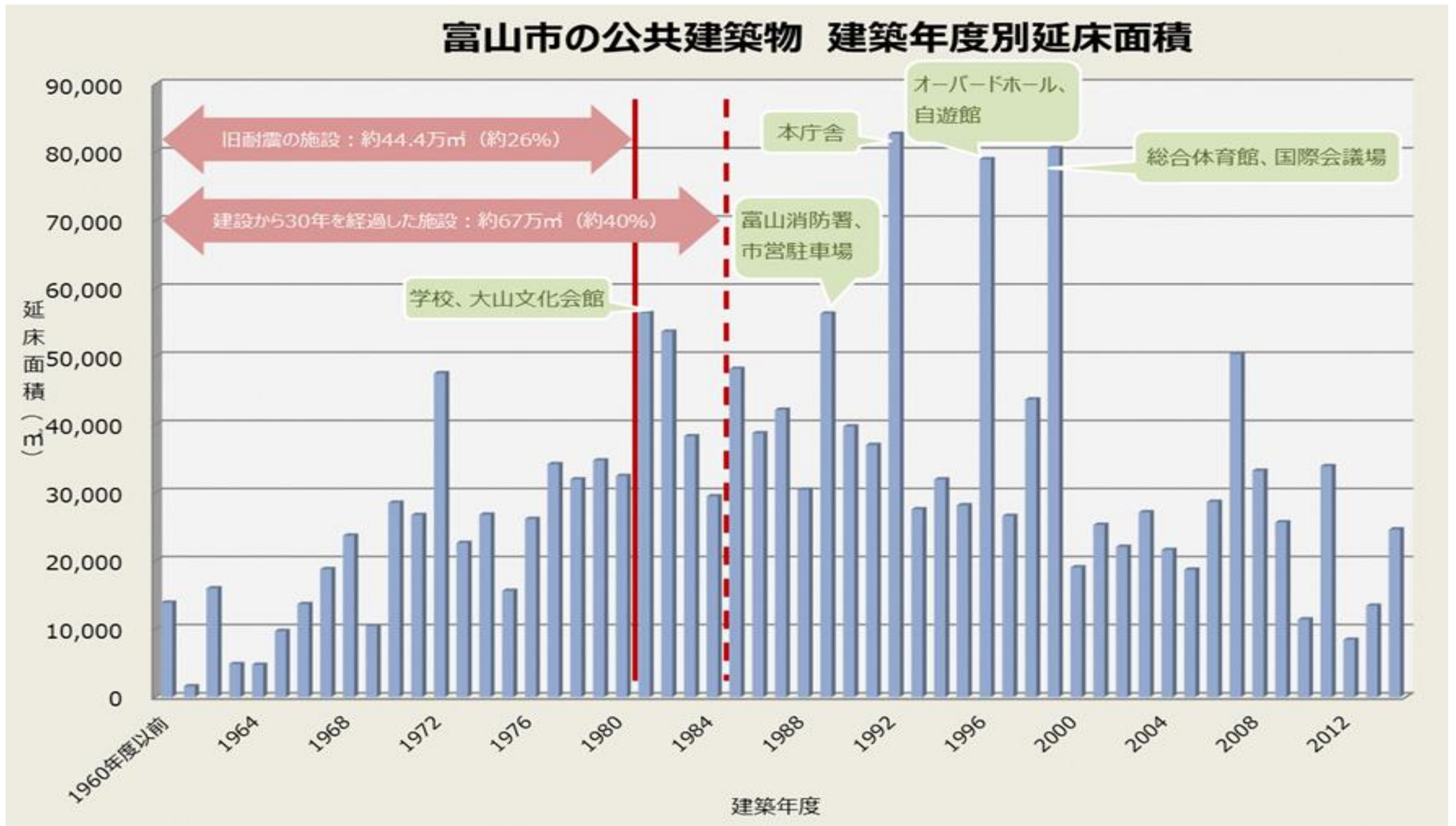
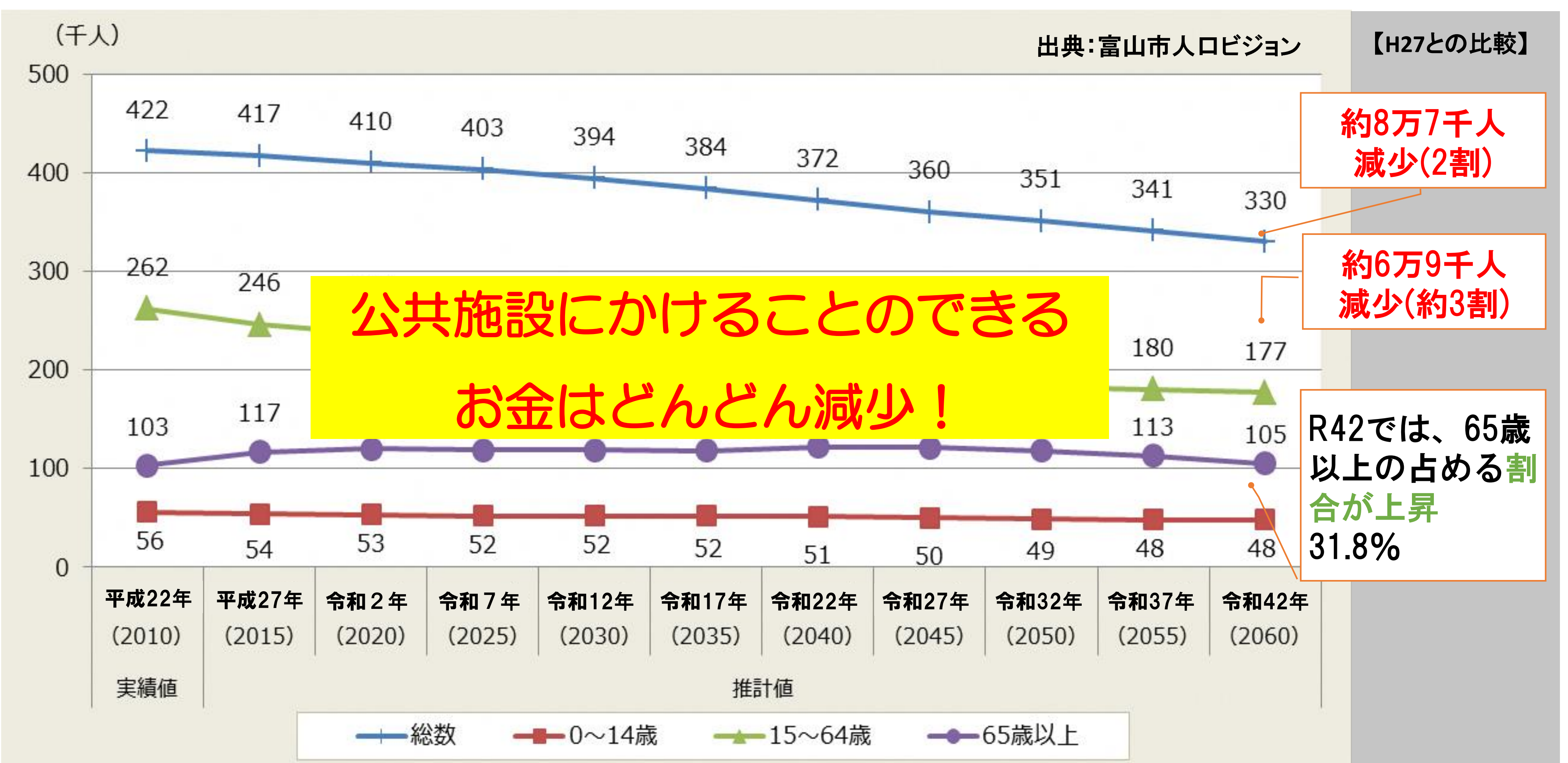
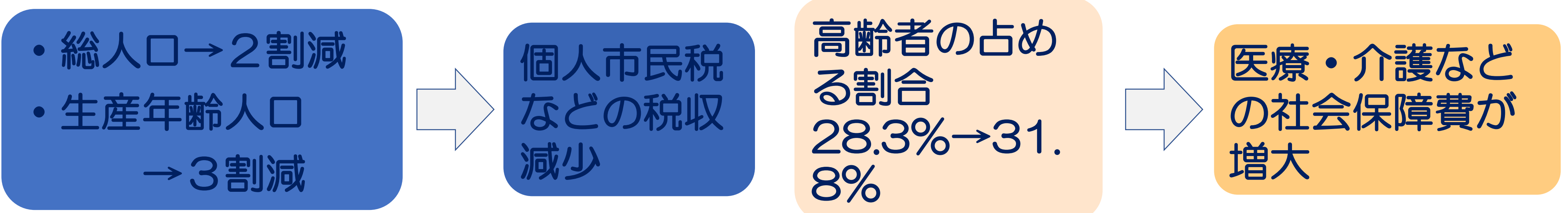


## 1 公共施設の老朽化が進んでいます



## 2 少子高齢化と人口減少で財政が厳しくなります



# 地域の皆様と、将来の公共施設の配置やあり方について考えています。

## 地域別実行計画

### (1) 地域別実行計画

地域別実行計画は、「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」に基づき、地域の実情やニーズを踏まえ、公共施設の再編に向けた方針を定めるものです。

#### 地域別実行計画

地域の将来的な公共施設の再編方針

地域で優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針

### (2) 地域の将来的な公共施設の再編方針

地域の将来的な公共施設の再編方針は、地域の実情を踏まえ、公共施設の将来の整備方針を定めるものです。具体的には、

- ①地域のまちづくりの課題を解決するための、施設機能の強化や配置のあり方
- ②限られた財源の中で、効率的な施設運営をしていくために、優先的に維持していく施設機能は何か
- ③機能の重複している施設を整理していくための施設の配置や用途変更・統廃合等の整備のあり方

などについて地域の状況を考慮することで、より実効性の高い計画を作成します。

### (3) 優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針

優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針は、地域の公共施設の中でも優先的に取り組む必要のある施設を選定し、地域の将来的な公共施設の再編方針よりも具体的な整備方針を検討するものです。

- ①優先して取り組むべき個別具体施設の名称
- ②施設の整備方針（改修・複合化・統廃合・廃止等）
- ③取り組み時期等について明記します。

八尾地域にお住まいの方をメンバーに迎え、ワークショップを進めています！



# これまでのワークショップのご意見をもとに 八尾地域の地域別実行計画の方針（案） をつくりました！

## 1 まちづくり・公共施設全般に関する課題解決の方向性（抜粋）

### ① 地域性の考慮

- 9地区の成り立ち、地理的に独立している。
  - お祭り等文化活動の伝承が必要。
- 9つの地区の特色を活かしたきめ細やかなまちづくりと公共施設整備を目指す。
- お祭りや地域の行事を大切に、保存・活性化する。
- 山や川で分断されていることに配慮したアクセスを維持し、利便性を向上させる。

### ② 地域資源の活用

- 豊富な地域資源を活かしきれていない。
- 地域にある公共施設を地域資源として、再度見直し、一層の活性化に役立てる。伝統文化を保存継承する施設を大切に残していく。
- 公共施設など地域資源を集約させ、集客、回遊性向上、相互利用促進などを狙い、地域の活性化を図る。

### ③ 地域コミュニティの維持

- 9地区ごとにコミュニティ活動を支える施設が必要。
- それぞれの地区の活動拠点を今後も確保する。
- 地域行事の場を今後も確保する。
- 必要な避難所を確保する。

### ④ 子育て環境の充実

- 少子化が顕著になる。
  - 子どもの居場所が減少
- 公共施設の整備・活用を通じて地域全体で子育て環境を充実させる。
- 小中学校の児童生徒数の減少について地域の子育て環境における課題として検討を行う。

### ⑤ 安全性の確保

- 適正な避難所配置・災害対策への不安・懸念がある。
- 避難所を地区ごとに必要なだけ確保する。
- 避難所の耐震性を確保する。
- 危険が予測される河川やがけ地などの近傍への配置を避けるよう配慮する。
- 民間施設も含めた避難所配置の可能性を検討する。

### ⑥ 機能性・利便性の向上

- 利用・稼働の少ない施設が散在している。
- 行政サービスを施設単位ではなく機能としてとらえ、サービスの集約化を図り、より利便性を高める。
- 古くなったり、稼働率の低いスポーツ施設・観光施設を整理し、新しい施設を整備したり、改修により再生することにより集客、利便性向上を目指す。

### ⑦ 運営の工夫

- 各公共施設の知名度が低く、稼働率も低い。
  - 民間や地域の運営ノウハウが活かされていない。
- 民間活力の導入を促進し、農業体験など新たな付加サービスの創出を図り、他市・他県からの利用を喚起する。
- 地域組織による施設運営の機会・範囲を広げ、次世代の担い手を育成する。

### ⑧ 将来負担の軽減

- 老朽化の進む施設が一斉に更新時期を迎え、多額の費用がかかる。
- 老朽化が進む施設・利用率が低い施設は整理統廃合を検討する。
- 統廃合により節約した資金を、残る施設の機能充実に充てる。

# これまでのワークショップのご意見をもとに 八尾地域の地域別実行計画の方針（案） をつくりました！

## 2 地域の将来的な公共施設の用途別再編方針（案）（抜粋）

### ① 各公民館、各地区コミュニティセンター、大長谷交流センター、八尾ふらっと館、黒瀬谷交流センター、八尾農村環境改善センター

- 9地区ごとに公民館または地区コミュニティセンターのいずれかを存続させる。それ以上にある集会施設については、集約化を進める。（ご意見、市の方向性）

### ④ 八尾スポーツアリーナ、八尾B&G海洋センタープール、スポーツ・カヌーセンター、八尾ゆめの森テニスコート、八尾パインパーク、八尾パインパーク、八尾サンパーク

- いくつかの地区コミュニティセンター等にも体育館を備えていることを踏まえて、将来にわたって改善が見込まれないことが判断できる施設については、廃止・統合を行う。（市の方向性）

### ② 八尾コミュニティセンター、八尾コミュニティセンター分館・杉風荘

- 稼働率が低下している施設は、廃止や民間への譲渡を進める。（市の方向性）
- ホールについては、その将来的な存続や規模のあり方について、地域の中での役割、周辺の類似施設との連携等を進めていく。（ご意見、市の方向性）

### ③ 八尾図書館、八尾東町分館、八尾美術保存館、八尾化石資料館

- 地域図書館・分館については、利用率や地域バランス、学校図書館等との連携を踏まえ、適正配置に向けて廃止や統合を視野に入れた見直しを行う。（市の方向性）
- 博物館等については、多くの方に見てもらうようにするために、人の集まる場所への移転を視野に入れ、積極的なPRにより利用者増を図っていく。（ご意見、市の方向性）

### ⑤ おわら演舞場、おわら資料館、曳山展示館、ほたるの里農村公園、県立自然公園、神通川水辺プラザ、白木峰山麓交流施設、八尾ゆめの森（ゆうゆう館一帯）

- 宿泊・入浴施設については、民間への事業移管を進め、困難なものは廃止する。（市の方向性）
- 観光施設については、観光客が利用しやすいように、相互利用の促進、連携強化などにより各観光施設の連携を図る。（ご意見）

# これまでのワークショップのご意見をもとに 八尾地域の地域別実行計画の方針（案） をつくりました！

## 2 地域の将来的な公共施設の用途別再編方針（案）（抜粋）

### ⑥ 白木峰山麓体験農園、林業総合センター

- 産業振興施設については、民間または地元団体が運営を行い、施設の活用促進のため、譲渡などを検討する。（ご意見、市の方向性）

### ⑨ 八尾健康福祉総合センター

- 利用者の利便性向上に向け、周辺施設との再編に併せ、複合化や多機能化を実行する。（ご意見、市の方向性）

### ⑦ 八尾小学校、杉原小学校、保内小学校、榎尾小学校、八尾中学校、杉原中学校

- 適正な教育環境の確保という観点から、学校統廃合を含め、今後の小中学校のあり方について、地域の意見も踏まえながら継続的に見直しを進める。（市の方向性、ご意見）

### ⑩ 八尾行政サービスセンター

- 老朽化が著しいことから、他施設への機能移転を図る。（ご意見、市の方向性）

### ⑧ 八尾保育所、福島保育所、黒瀬谷保育所

- 子どもの将来的な人数を想定したうえで、ニーズに対応した施設を着実に確保すると同時に、園児数が少ない保育所については、統廃合を継続的に検討する。（市の方向性）
- 老朽化が進む施設について、安全性の確保及び機能維持を図る。（市の方向性）

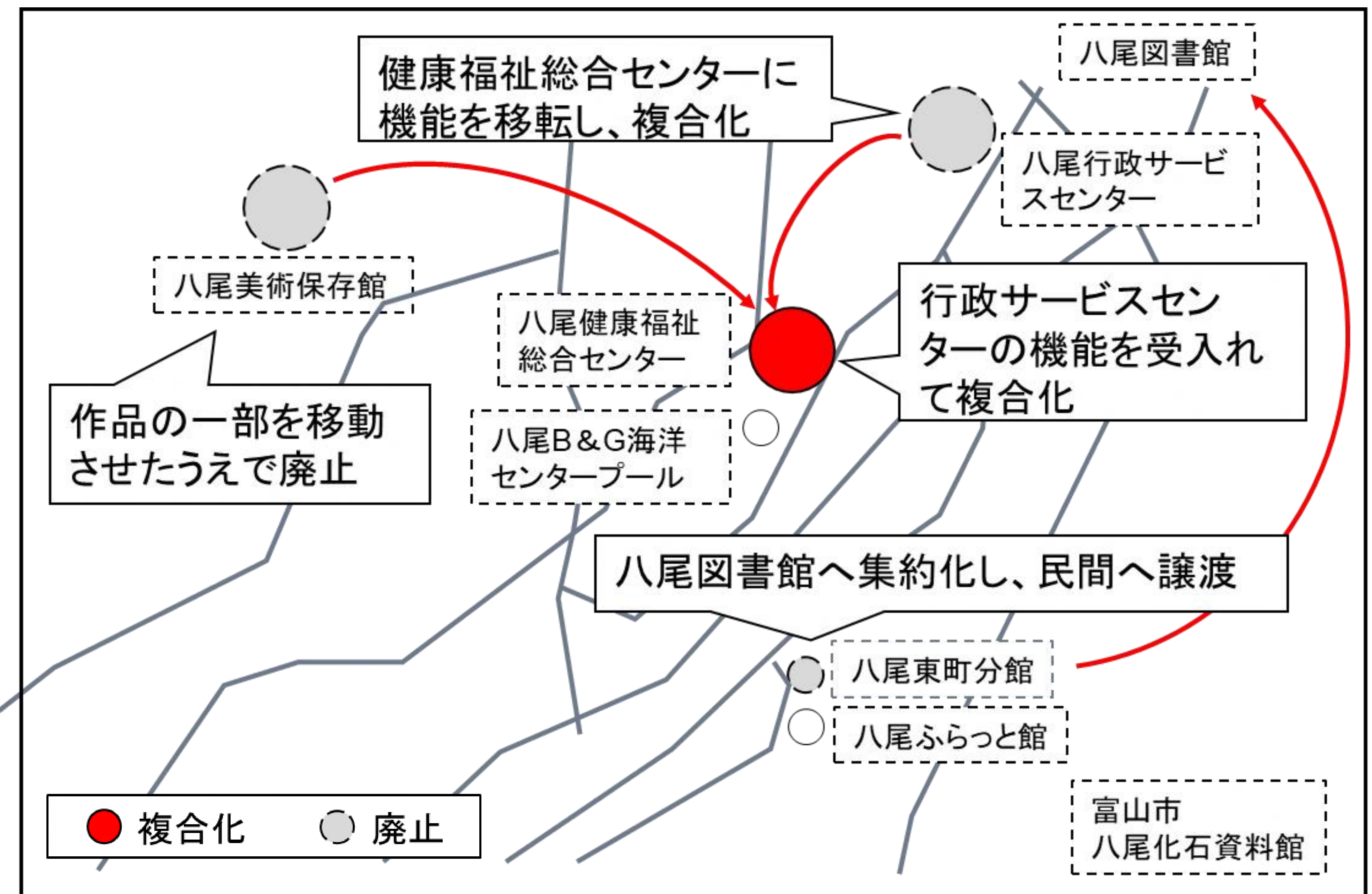
# これまでのワークショップのご意見をもとに 優先的に取り組むべき個別具体施設の整備方針（案） をつくりました！

## （1）八尾地域にお住まいの皆さま全員が利用する施設（＝地域施設）の再編案

### A 案

### 行政機能の拠点形成を図るプラン

- 行政サービスセンターの機能を健康福祉総合センターに複合化し、合わせて美術保存館の作品の一部を展示
- 図書館東町分館があった場所は、民間への売却や賃貸等で公益以外での活用を図る



### 長所

- アクセスのよい、八尾地域のほぼ中心に拠点ができる
- 市民サービスのワンストップ化が図られる
- 洪水の浸水想定区域外に立地している

### 課題

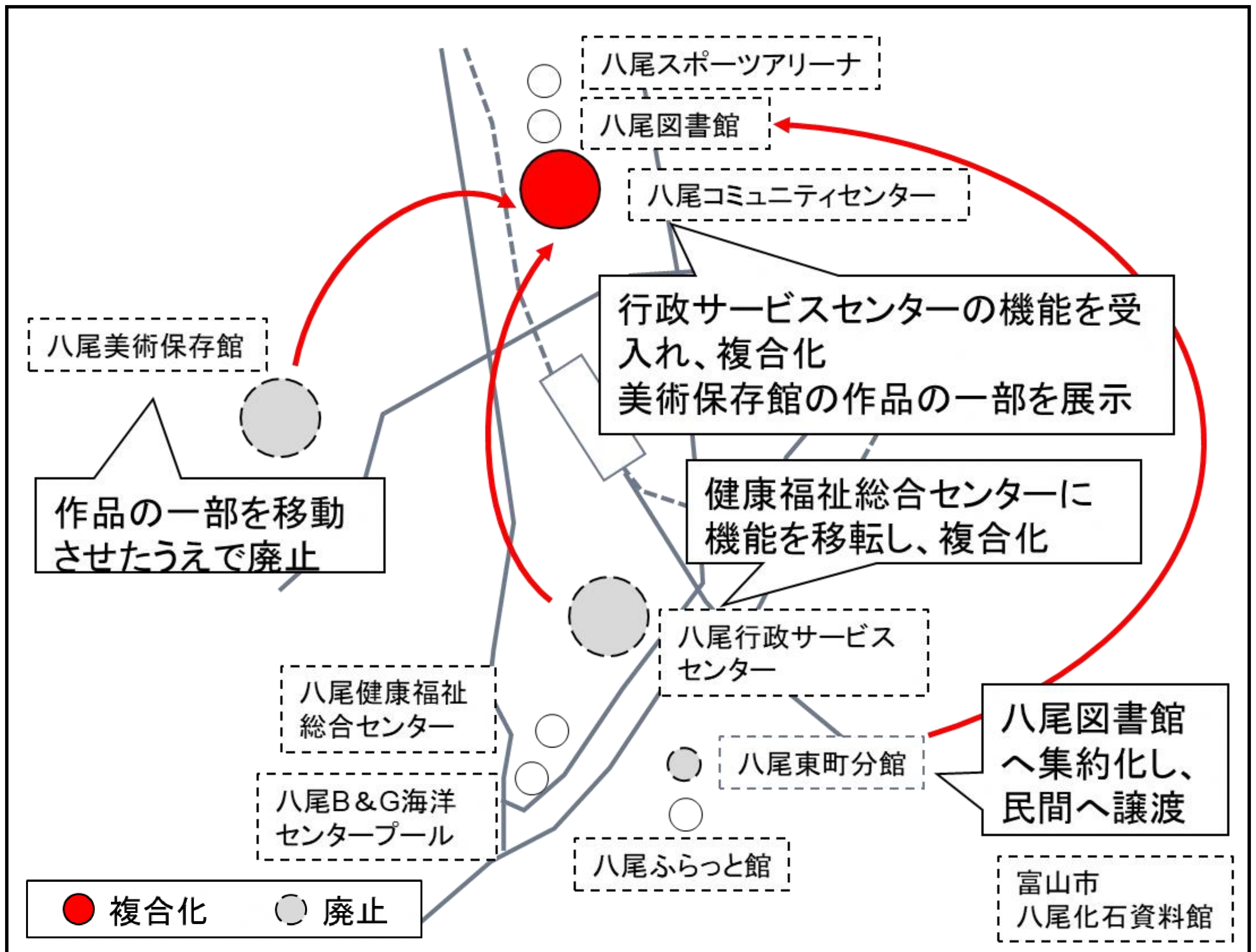
- 行政機能のみの集約となり、他の機能との複合化が図られない
- 人口の多いエリアと拠点の立地が整合していない

○：八尾東町分館は八尾図書館に集約化する ○：ほたるの里農村公園は地元または民間への譲渡、もしくは廃止する  
 ○：化石資料館や美術保存館は、資料等をより多くの人に見てもらえるよう、来館者の多い施設（科学博物館等）での展示を図った上で廃止する  
 ○：杉風荘は地域の活性化に資するよう地元または民間への譲渡を図るが、譲渡できない場合は廃止する

# B 案

## 地域の多機能拠点を形成するプラン

- 行政サービスセンターの機能(福祉を除く)を八尾コミュニティセンターに複合化し、合わせて美術保存館の作品の一部を展示
- 図書館東町分館があった場所は、民間への売却や賃貸等で公益以外での活用を図る



### 長所

- 人口の多い八尾地域北部に拠点が形成される
- スポーツアリーナや図書館等、多様な機能との複合化が図られる

### 課題

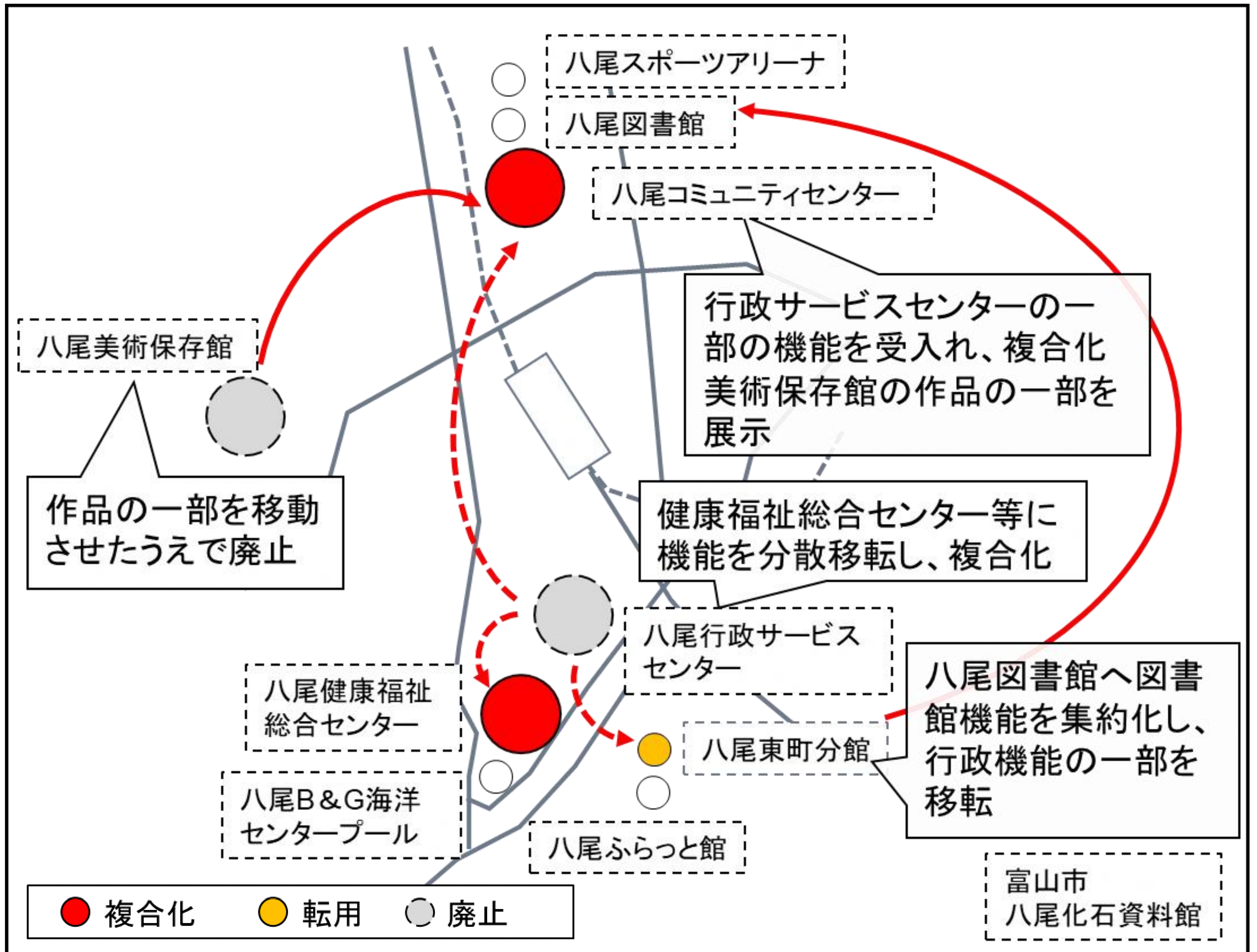
- 福祉部門は健康福祉総合センターにあるため、ワンストップ化が図られない
- 洪水発生時の浸水想定区域内に行政サービスセンターが立地する
- 八尾地域南部からアクセスが悪くなる

○：八尾東町分館は八尾図書館に集約化する      ○：ほたるの里農村公園は地元または民間への譲渡、もしくは廃止する  
○：化石資料館や美術保存館は、資料等をより多くの人に見てもらえるよう、来館者の多い施設(科学博物館等)での展示を図った上で廃止する  
○：杉風荘は地域の活性化に資するよう地元または民間への譲渡を図るが、譲渡できない場合は廃止する

C  
案

## 行政機能を分散して確保するプラン

- 行政サービスセンターの機能を八尾コミュニティセンター、健康福祉総合センター、ふらっと館に分散して配置
- 八尾コミュニティセンターに美術保存館の作品の一部を展示



### 長所

- 災害発生時等の行政機能のリスク分散が図られる
- 改修等の施設整備費の負担が少ない

### 課題

- 分散配置により市民サービスのワンストップ化が図られない
- 分散配置となるため、拠点性が向上しない
- 運営コストが大きくなる

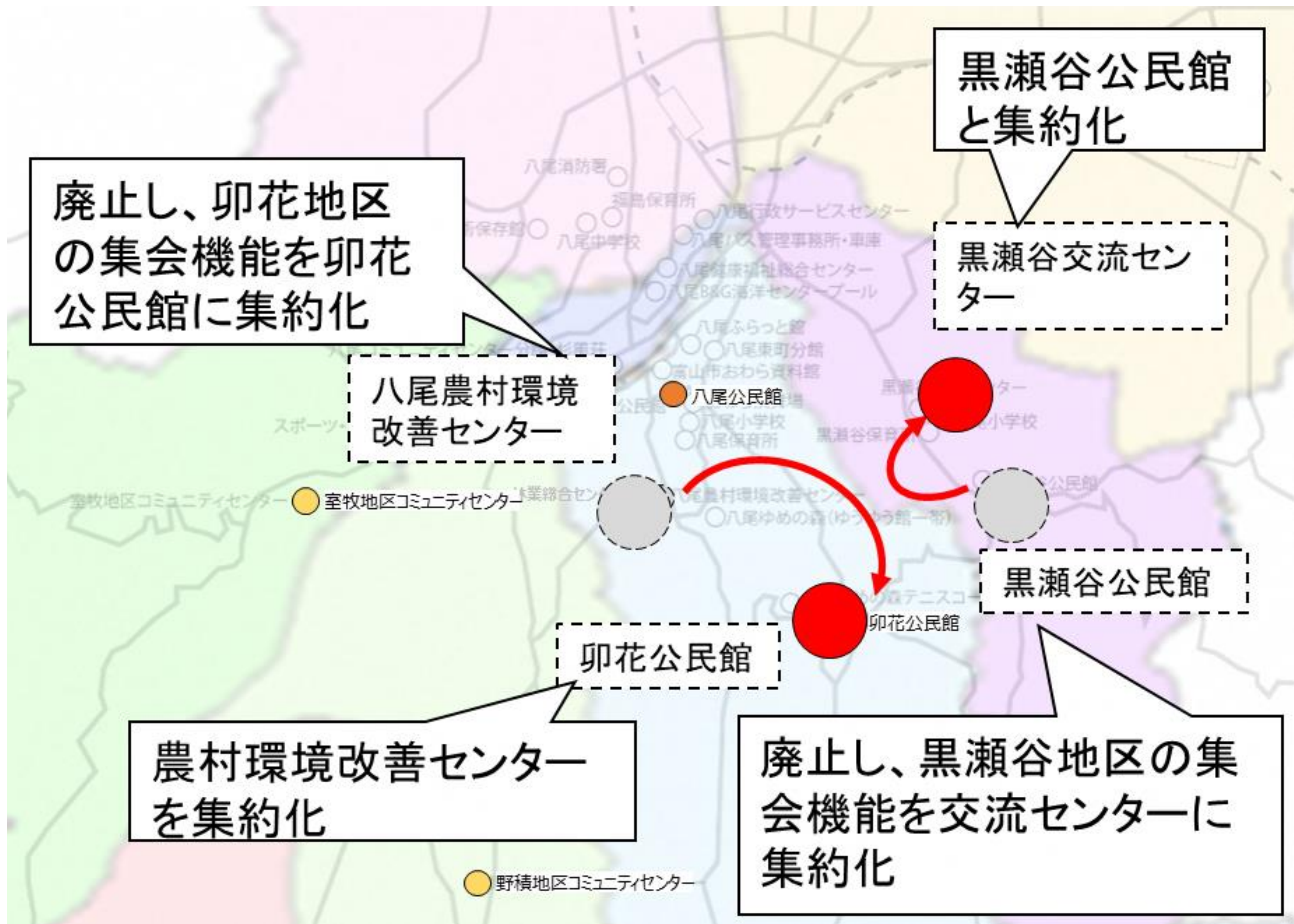
○：八尾東町分館は八尾図書館に集約化する      ○：ほたるの里農村公園は地元または民間への譲渡、もしくは廃止する  
○：化石資料館や美術保存館は、資料等をより多くの人に見てもらえるよう、来館者の多い施設（科学博物館等）での展示を図った上で廃止する  
○：杉風荘は地域の活性化に資するよう地元または民間への譲渡を図るが、譲渡できない場合は廃止する



a  
案

## 集会施設を地区の中心側に集約化するプラン

- 八尾農村環境改善センターを廃止し、卯花地区の集会機能を卯花公民館に集約化する



### 長所

- 卯花公民館は地区のほぼ中心となる
- 卯花公民館は農業環境改善センターに比べバリアフリー化がなされている
- 現在公民館として供用しており、諸室等の改修が軽微

### 課題

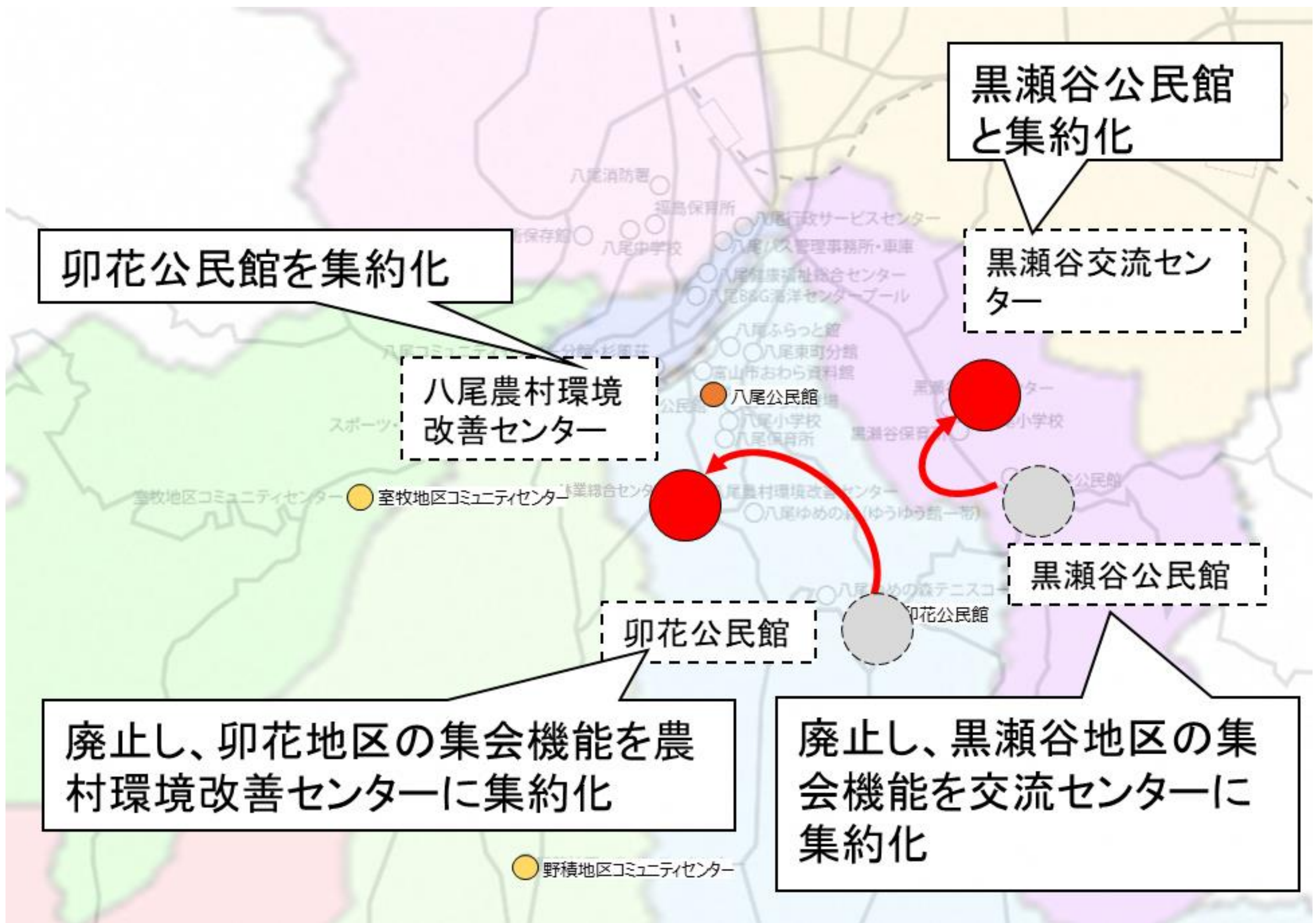
- 八尾地域の中心から離れる

○：黒瀬谷公民館を廃止し、黒瀬谷交流センターに集約化する

b  
案

## 集会施設を地域の中心側に集約化するプラン

- 卯花公民館を廃止し、卯花地区の集会機能を八尾農村環境改善センターに集約化する



● 集約化による維持    ● 維持    ○ 集約化により廃止

### 長所

- 卯花公民館と比べ、八尾地域の中心に近い

### 課題

- 不足する諸室の改修が必要となる
- 卯花公民館と比べてバリアフリー化がなされていない
- 増築したコミュニティセンター部分の空間を持て余すことになる

○：黒瀬谷公民館を廃止し、黒瀬谷交流センターに集約化する